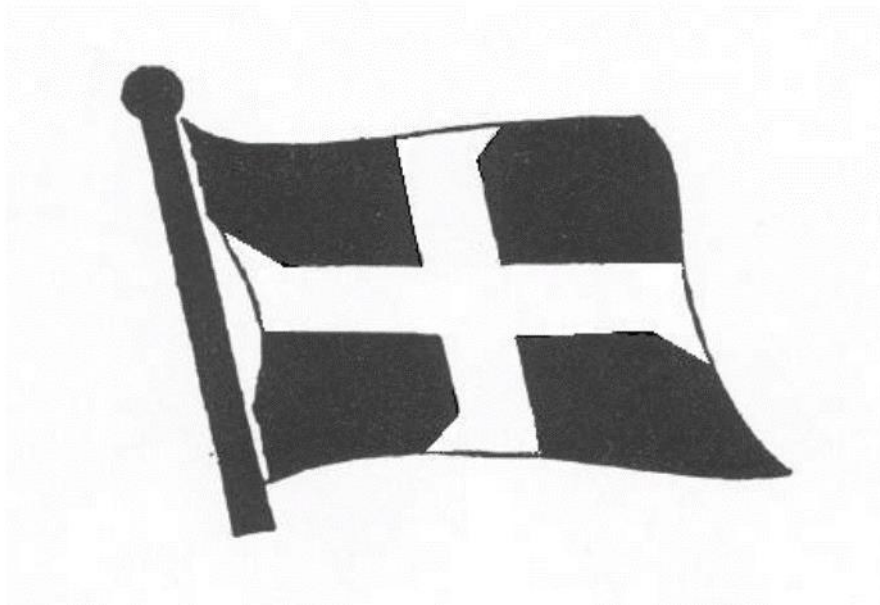


# 蒼穹 NEWS

No.8

## 関西学生駅伝総括号

平成 29 年 12 月 10 日発行



～目次～

- 1 監督挨拶、前・新長距離 PC 挨拶
- 2 関西学生駅伝結果
- 3 関西学生駅伝詳細
- 4 京都学生駅伝結果
- 5 京都学生駅伝詳細
- 6 応援にお越しいただいた OB の方々

## 1. 監督挨拶、前・新長距離パートチーフ挨拶

### 監督挨拶

去る、11月18日、丹後半島にて関西学生駅伝が行われました。今回は、実力が拮抗したチームに勝ち切り6位を目標に挑みましたが、結果として8位に終わりました。来年から伊勢予選もシードは失われ、記録審査から出場を争うこととなります。今回は院生や4回生の力を使ってのこの結果であり、今後3回生以下が長距離パートを引っ張って行くことを思うと一抹の不安は残ります。

また、12月3日に行われた京都駅伝でも同志社大に敗れ4位に終わりました。しかし、内容自体は悪くはない駅伝で、1、2回生がいい走りをしてくれました。

今の長距離パートには昔ほどの力はありません。それでも、それを選手たちも自覚してそのうえで、チーム全体で強くなろうと努力し戦っています。その努力がいい方向に向かうことを切に祈りつつ支えていきたいと思えます。

京都駅伝も終了し、全パート冬季練習に入り来シーズンに向けて頑張っています。過去の自分を越えるためにも、この冬しっかりと鍛錬に励んでほしいと思えます。

私には、あと1年の任期が残っています。この一年多くの失敗もしてきましたが、それすらも糧にしてこのチームを支えていきたいと思えます。

蒼穹会の皆様には日頃からご支援、ご声援を賜りまして本当にありがとうございます。来季以降も今後とも変わらぬご支援、ご声援のほどをよろしく申し上げます。

京都大学陸上競技部監督 紀平 直人

### 前長距離パートチーフ挨拶

年の暮れも差し迫ってまいりましたが、蒼穹会の皆様におかれましてはますますご清祥のことと存じ上げます。去る11月18日に行われました丹後大学駅伝第79回関西学生駅伝競走大会において、我々京都大学は8位という結果に終わりました。1区がハイペースとなる展開で岡野が苦戦し、5区の柴田で一時6位と18秒差にまで迫ったものの、最後まで悪い流れを完全に断ち切ることができないままライバルと見られていた龍谷大に差をつけられました。最終的には近畿大にも後塵を拝する形となり、目標の6位には及びませんでした。

チームとしても院生主体であり世代交代が上手くいかない苦しい状況が長引いてしまっている中、ここ数年で最も悪い関西8位となったことは今後を見据えても非常に厳しいと言わざるを得ません。代が変わろうと、人が入れ替わろうと、常に強い京大であるためにも自分たちのすべきことを明確にし、変わり、成長するチームであり続けたいと思えます。

これで引退する M2 回生は最後まで非常によく活躍し、またチームを支えてくださいました。残るメンバーは今回の結果を受け止め、悔しさをばねに納得できる準備をし、良い結果を報告することで日頃の環境、支えに応えて参ります。

最後になりましたが、この大会に向けてご支援、ご声援賜りました蒼穹会の皆様、また関係者各位にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。これからも変わらぬお力添えを頂けましたら幸いです。

京都大学陸上競技部長距離パートチーフ 柴田 裕平

## 新長距離パートチーフ挨拶

関西学生駅伝も終わり、新チームで臨む初の対校戦である京都学生駅伝も終わりました。応援、激励と、関わってくださった全ての皆様に感謝申し上げます。

龍谷大学が棄権したため3位を目標としていましたが、結果は同志社大学に敗れ4位となりました。実力の差を見せつけられる結果となってしまいましたが、その中でも1区を走った1回生の久田、4区を走った2回生の相澤など、これからの期待を持てる走りをした選手もいました。

ただ、特に現3回生以下については、飛び抜けて強い選手はおらず、上にあげたような少数の選手だけでなく、全員が力をつけることが必要となってきます。そのためにチームをゼロから作り直し、冬が明ければ皆で成長した姿を見せられればと思います。

蒼穹会の皆様には日頃より多大なるご支援、ご協力を頂きありがとうございます。結果で返せるよう努力していく所存ですので、今後ともどうかよろしくお願いします。

京都大学陸上競技部長距離パートチーフ 長谷川 大智

## 2. 関西学生駅伝結果

### 第79回関西学生対校駅伝競走大会

(11月18日 丹後地方コース)

順位	記録	大学	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区	第6区	第7区	第8区
			9.0km	8.0km	7.0km	9.8km	12.3km	13.3km	13.3km	11.7km
1	4:18:09	関西学院大	仲村 尚毅	川田 信	川島 貴哉	藤井 大輔	石井 優樹	野中 優志	坂東 剛	小嶋 一魁
			(1) 27:01	(1) 53:03	(1) 1:13:16	(1) 1:43:45	(1) 2:21:10	(1) 3:01:35	(1) 3:41:42	(1) 4:18:09
2	4:18:46	立命館大	森 太一	中井 拓実	村武 慎平	榎本 剛史	辻村 公佑	高畑 祐樹	岩崎 祐也	小岩 慎治
			(4) 27:28	(4) 54:02	(3) 1:14:21	(2) 1:44:23	(2) 2:21:58	(2) 3:04:21	(2) 3:44:00	(2) 4:18:46
3	4:21:39	京都産業大	宮下 朝光	西内 建太	久保 拓海	西川 和希	日下 聖也	元木 駿介	上坂 優太	島田 将志
			(11) 28:08	(7) 54:33	(5) 1:14:55	(4) 1:45:03	(4) 2:23:24	(4) 3:06:00	(4) 3:45:41	(3) 4:21:39
4	4:22:25	関西大	西條 功一	平田 佳祐	中村 祐介	岡田 和樹	土肥 祐貴	北井 智大	石森 海晴	草野 魁叶
			(3) 27:25	(2) 53:49	(2) 1:14:19	(3) 1:44:29	(3) 2:22:44	(3) 3:04:52	(3) 3:45:19	(4) 4:22:25
5	4:24:53	龍谷大	中川 元弥	中田 湧人	奥田 凌平	悟道 勇輔	勝下 裕貴	大山 佳郎	富田 直樹	片山 俊希
			(7) 27:50	(9) 54:38	(6) 1:15:13	(7) 1:46:21	(6) 2:25:39	(5) 3:07:22	(5) 3:47:42	(5) 4:24:53
6	4:25:57	大阪経済大	藤山 悠斗	松原 恭祐	松本 卓也	富田 遼太郎	塚本 裕也	古井 雅也	徳丸 晴紀	伊吹 峻汰
			(8) 27:56	(6) 54:25	(4) 1:14:48	(5) 1:45:51	(5) 2:24:44	(6) 3:07:47	(6) 3:49:19	(6) 4:25:57
7	4:28:00	近畿大	佐藤 博朗	横山 翔	永山 周輝	河合 洋介	寺河 慎太郎	小原 秀斗	田中 誉也	上地 悠透
			(6) 27:41	(5) 54:12	(8) 1:15:25	(8) 1:46:48	(8) 2:26:21	(7) 3:08:55	(7) 3:50:47	(7) 4:28:00
8	4:28:55	京都大	岡野 颯斗	稲垣 達也	岡本 和晃	下迫田 啓太	柴田 裕平	松葉 悠剛	尾崎 拓	久米 祐輔
			(19) 28:58	(12) 55:47	(12) 1:16:30	(10) 1:47:55	(7) 2:25:57	(9) 3:09:33	(8) 3:51:30	(8) 4:28:55
9	4:29:00	びわこ学院大	今西 洸斗	三浦 悠斗	長谷川 達也	岩本 直樹	小松原 遊波	大崎 陸斗	湯川 達矢	古田 晶大
			(2) 27:13	(10) 54:41	(7) 1:15:17	(9) 1:47:36	(10) 2:27:20	(8) 3:09:23	(10) 3:51:53	(9) 4:29:00
10	4:30:29	大阪体育大	吉野 聖流	大坂 祐輝	山田 健太郎	沖 冴紀	田中 佑典	住谷 亮太	三浦 尚也	笠島 龍二
			(5) 27:35	(3) 53:56	(9) 1:15:36	(6) 1:46:06	(9) 2:27:00	(9) 3:09:36	(9) 3:51:46	(10) 4:30:29
11	4:30:58	大阪学院大	河合 翔太	亀鷹 大輝	金藤 拓巳	上田 真也	前田 大悟	福田 純一	今井 康亮	根本 拓也
			(9) 28:01	(8) 54:35	(10) 1:16:19	(12) 1:48:37	(12) 2:28:47	(11) 3:11:51	(11) 3:54:08	(11) 4:30:58
12	4:32:07	大阪大	小島 克彦	山崎 翔平	藤 諒健	堀 圭史	西 慶一郎	櫻山 直生	奥田 健太	岸本 克佳
			(15) 28:40	(18) 57:16	(16) 1:18:28	(14) 1:50:14	(13) 2:30:43	(12) 3:13:22	(12) 3:54:49	(12) 4:32:07
13	4:35:29	同志社大	宇野 幹也	高橋 和也	山田 光希	地行 聡一郎	佐々 遥平	松尾 広之	古野 将大	荒木 雄大
			(13) 28:27	(13) 56:00	(13) 1:16:54	(11) 1:48:14	(15) 2:30:56	(14) 3:15:20	(14) 3:58:03	(13) 4:35:29
14	4:35:34	佛教大	廣瀬 凌	熱田 賢哉	松久 亮介	橋本 拓磨	桑山 宗隆	山口 和輝	箕西 洸一	長柄 博人
			(10) 28:05	(16) 56:27	(15) 1:18:08	(15) 1:50:39	(14) 2:30:47	(13) 3:15:11	(13) 3:57:33	(14) 4:35:34
15	4:37:38	奈良学園大	佐藤 樹	北林 誠人	羽竹 佑貴	柴山 祐介	瀧石 真	三島 和亮	岡村 樹	中西 将貴
			(17) 28:54	(14) 56:03	(14) 1:18:00	(17) 1:51:59	(18) 2:32:48	(18) 3:18:25	(17) 4:00:51	(15) 4:37:38
16	4:38:06	神戸大	桂 翔太	井上 敬太	丸岡 克成	池内 真弥	坂元 亮介	根本 夏生	平井 大誠	矢田 繪介
			(20) 29:12	(19) 57:42	(19) 1:19:56	(18) 1:53:06	(16) 2:32:20	(17) 3:17:26	(15) 3:59:54	(16) 4:38:06
17	4:39:45	甲南大	小田原 健太	小西 孝太	千原 涼	宮本 涼平	美好 雅樹	藤本 啓	藤田 透伍	中村 広英
			(14) 28:30	(17) 56:44	(18) 1:19:19	(16) 1:51:30	(17) 2:32:34	(16) 3:16:24	(16) 4:00:32	(17) 4:39:45
18	4:40:12	大阪教育大	池中 貴史	坂本 洗朔	下藤 真也	菅根 大幹	Jakob RanglinGr	稲敷 浩也	加藤 雄大	鹿嶋 悠真
			(12) 28:25	(11) 55:28	(11) 1:16:22	(13) 1:49:00	(11) 2:28:44	(15) 3:16:04	(18) 4:01:00	(18) 4:40:12
19	4:45:18	京都教育大	山口 大樹	三上 純	山中 晴登	森 瑛斗	高岸 信策	清水 大幹	品川 童史	柳瀬 涼介
			(18) 28:55	(15) 56:12	(17) 1:18:48	(19) 1:53:43	(19) 2:35:05	(19) 3:19:42	(19) 4:04:11	(19) 4:45:18
20	4:47:44	兵庫県立大	武下 晃大	寺垣 亮太	林 幸佑	鈴木 貴太	永見 太一	河野 慎司	村本 直樹	三木 景介
			(21) 29:48	(21) 59:26	(20) 1:21:38	(20) 1:56:00	(20) 2:37:57	(20) 3:23:38	(20) 4:07:46	(20) 4:47:44
21	4:49:56	大阪府立大	久富 優太	小澤 一郎	駒井 智己	西坂 友希	若松 和伸	中嶋 利騎	三上 賢吾	勝見 涼一
			(16) 28:48	(20) 58:38	(21) 1:22:31	(21) 1:56:46	(21) 2:39:58	(21) 3:25:57	(21) 4:10:08	(21) 4:49:56
22	4:54:20	大阪市立大	中村 友之	伏本 カーティン	成田 正彰	平松 晃輝	三木 康裕	石井 正樹	田中 大樹	姫野 拓真
			(22) 30:28	(22) 1:00:22	(22) 1:23:51	(22) 1:59:07	(22) 2:41:30	(22) 3:27:26	(22) 4:14:52	(22) 4:54:20

・NSR:区間新記録 New Sect. Record

### 3. 関西学生駅伝詳細

#### **1区 9.0km 岡野 颯斗 (M1) 28分58秒(区間19位・通過19位)**

スタート直後、関西学院の仲村が飛び出し、ハイペースなレース展開となった。2年連続の1区となったM1の岡野は不調もあったため先頭には付いていかず後方から徐々に前を拾っていく選択を獲った。しかし後半も思うようなペースで走れず、スタート直後に前にいた人たちを追い上げることができずに区間19位という順位で勝負すべき龍谷大が前に見えない状態で2区の稲垣にタスキを渡した。

#### **2区 8.0km 稲垣 達也 (M1) 26分49秒(区間10位・通過12位)**

2区を走ったのはM1・稲垣。1区・岡野が19位と出遅れ、6位内が予想される大学の中では一番近い11位の京産大でも50秒前と遠かった。2区で挽回することが仕事であったが、焦らず入って前の大学を捉え5km手前まで京教大と並走した。ペース自体は速くないものの5kmの上り坂ですでに脚に疲労が溜まり始めており、最後の山上がりではラスト1kmで脚が止まった。それでもなんとか同志社大を抜き、12位で3区・岡本へ繋いだ。しかし挽回すべき区間でマークしていた8大学と大阪学院大には差を広げられ、3区以降に苦しいレースを強いる走りとなってしまった。

#### **3区 7.0km 岡本 和晃 (M2) 20分43秒(区間8位・通過12位)**

3区を走ったのは大学院2年生の岡本。標的である上位校から大きく離れた位置で襷を受け取ったため、前半の下り坂をかなりのハイペースで突っ込んだ。しかし先行する大学をその目で捉えることはできず、結局この区間で上位校との差を埋めることは出来なかった。区間タイムは悪くなかったものの、チームの目標に対する仕事量という点では物足りなさが残った。

#### **4区 9.8km 下迫田 啓太 (M2) 31分25秒(区間10位・通過10位)**

4区を走ったのは、大学院2回生の下迫田。3年連続の同一区間、慣れたコースである。12位で襷を受け取ると、序盤で2校を抜かして10位に。しかし、その前に行く大学はなかなか見えず、単独走で苦しい走りとなってしまった。エース区間の柴田に最低限の位置で繋ぐことが精一杯であった。6年間駅伝を走り続けてきた彼も、この関西学生駅伝をもって京大陸上部から引退である。お疲れ様でした。

#### **5区 12.3km 柴田 裕平 (4) 38分02秒(区間3位・通過7位)**

この5区12.3kmは、チーフとして最後の対校戦に挑む柴田に託された。最低でも龍谷大の前に出ることが求められたが、1分30秒以上の差を追いかける展開となった。走りだしてからすぐにびわこ学院を抜き、冷静に2kmを6分で通過した後はラスト3kmまで区間賞ペースで走り、襷をもらった時点で1分以上前にいた近畿大と大体大を捉えた。しかしそこで20秒前に見えた龍谷との差をなかなか埋めることができず、最低限となるぎりぎり見える位置での襷リレーとなった。後半メンバーの人員を考えると龍谷に追いついておきたかったところであるが、最後の3kmでの失速が響き、区間3位に終わった。

#### **6区 13.3km 松葉 悠剛 (M2) 43分36秒(区間12位・通過9位)**

6区を走ったのは大学院2回生の松葉。これが最初で最後の駅伝となった。柴田の好走を受け、6位龍谷大学が見える位置で襷を受け取ったものの、力量差以上に差を広げられてしまう。序盤で近畿大、終盤でびわこ学院大に追い抜かれ、順位を二つ落とした。区間順位は12位と、エース・準エースが集まる区間に歯が立たなかった。

#### **7区 13.3km 尾崎 拓 (4) 41分57秒(区間9位・通過8位)**

7区を任されたのは4回生の尾崎。目標の6位と1分46秒差で襷を受けとる。序盤は快調に走りその差を縮めるが後半に失速し中継時点では更に差を広げられてしまった。この区間で巻き返しが期待されたが、目標の達成を絶望的なものにしてしまった。

#### **8区 11.7km 久米 祐輔 (M1) 37分25秒(区間12位・通過8位)**

8区を任されたのはM1の久米。7区尾崎から7位近畿大の背中が見える8位で襷をもらうが、7秒後に繰り上げスタートした集団に、5km手前で追いつかれ吸収されてしまう。6km過ぎの天橋立の松並木で大阪学院大、奈良学園大、びわこ学院大の3校に先行され、ラスト1km付近でびわこ学院大には追いつくも、フィニッシュ直前のスパートで再度離されゴール。結果的に9位であるびわこ学院大から総合8位は守りきったが、目標である6位には遠く及ばず、個人成績も区間12位と苦しい結果に終わった。

## 4. 京都学生駅伝結果

第 84 回京都学生駅伝競走大会 (12 月 3 日 京都洛北コース)

順位	記録	大学	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区	第6区
			8.1km	5.2km	8.1km	5.2km	6.6km	7.2km
1	1:59:51	立命館大	小岩 慎治	高畑 祐樹	辻村 公佑	村武 慎平	榎本 剛史	岩崎 祐也
			(2) 23:58	(2) 39:16	(1) 1:03:23	(1) 1:18:37	(1) 1:38:14	(1) 1:59:51
			(2) 23:58 NSR	(1) 15:18	(1) 24:07	(1) 15:14 NSR	(1) 19:37	(1) 21:37
2	2:01:47	京都産業大A	上坂 優太	久保 拓海	島田 将志	日下 聖也	西川 和希	元木 駿介
			(1) 23:42	(1) 39:15	(2) 1:03:50	(2) 1:19:32	(2) 1:39:48	(2) 2:01:47
			(1) 23:42 NSR	(2) 15:33	(2) 24:35	(2) 15:42	(2) 20:16	(2) 21:59
3	2:05:52	同志社大A	地行 聡一郎	佐々 遥平	高橋 和也	今井 秀哉	山田 光希	宇野 幹也
			(3) 24:50	(3) 40:52	(4) 1:06:12	(4) 1:22:38	(3) 1:43:25	(3) 2:05:52
			(3) 24:50	(5) 16:02	(4) 25:20	(4) 16:26	(3) 20:47	(3) 22:27
4	2:07:12	京都大	久田 雅人	尾崎 拓	久米 祐輔	相澤 航	川井 拓哉	土田 侑秀
			(5) 25:07	(4) 40:52	(3) 1:06:12	(3) 1:22:36	(4) 1:44:09	(4) 2:07:12
			(5) 25:07	(3) 15:45	(4) 25:20	(3) 16:24	(6) 21:33	(4) 23:03
5	2:09:01	京都教育大	三上 純	山口 大樹	清水 大幹	森 瑛斗	高岸 信策	柳瀬 涼介
			(4) 25:06	(5) 41:11	(5) 1:06:19	(5) 1:23:38	(5) 1:44:52	(5) 2:09:01
			(4) 25:06	(6) 16:05	(3) 25:08	(6) 17:19	(5) 21:14	(7) 24:09
6	2:09:21	佛教大A	野崎 光祐	熱田 賢哉	山口 和輝	箕西 洸一	西本 賢良	松久 亮介
			(7) 26:13	(6) 42:14	(6) 1:08:29	(6) 1:24:56	(6) 1:45:53	(6) 2:09:21
			(7) 26:13	(4) 16:01	(6) 26:15	(5) 16:27	(4) 20:57	(5) 23:28
7	2:13:31	滋賀大	坪田 風雅	和家 望実	谷利 智哉	安田 健人	中本 裕也	内田 純也
			(6) 26:01	(7) 43:06	(7) 1:09:48	(7) 1:27:10	(7) 1:48:52	(7) 2:13:31
			(6) 26:01	(7) 17:05	(7) 26:42	(7) 17:22	(7) 21:42	(8) 24:39
8	2:16:48	滋賀県立大	山口 晟司	山川 敬大	靱倉 凌	板谷 智史	濱村 太一	小崎 和樹
			(8) 26:39	(8) 44:20	(8) 1:12:07	(8) 1:30:21	(8) 1:52:45	(8) 2:16:48
			(8) 26:39	(8) 17:41	(8) 27:47	(8) 18:14	(8) 22:24	(6) 24:03
9	2:24:52	京都工芸繊維大	和田 倫太郎	中川 貴仁	山内 貴浩	友廣 大希	松田 晃治	佐々木 優斗
			(9) 26:48	(9) 45:41	(9) 1:13:47	(9) 1:33:14	(9) 1:57:58	(9) 2:24:52
			(9) 26:48	(9) 18:53	(9) 28:06	(9) 19:27	(9) 24:44	(9) 26:54

## 5. 京都学生駅伝詳細

### 1 区 8.1km 久田 雅人 (1) 25 分 07 秒(区間 5 位・通過 5 位)

1 区を走るのは、1 回生の久田。スタート直後から、立命館、京産 A、佛教 B が抜け出した。残りの有力校で 3 位集団が形成され、久田はそこについた。集団は、4 km 付近で落ちてきた佛教 B を吸収し、徐々にばらけだした。久田も 5 km 付近で集団から離れたが、そこからなんとか粘り、6 位で襷をつないだ。目標とする同志社に 17 秒も離される悔しい結果となった。

### 2 区 5.2km 尾崎 拓 (4) 15 分 45 秒(区間 3 位・通過 4 位)

5.2km のスピード区間を任されたのは 4 回生の尾崎。目標の 3 位とは 17 秒差で襷を受け取る。前半は快調に飛ばしその差をみるみる詰めるも後半はペースダウンしなかなか追いつけない。最後は意地を見せ 3 位に追いつき同時に襷を渡す。4 回生最後の対校戦であったが 4 位と差をつけて 3 区に繋ぐという事前に期待された走りは出来なかった。

### **3区 8.1km 久米 祐輔(M1) 25分20秒(区間4位・通過3位)**

3区を任されたのはM1の久米。第2中継所で同志社Aとほぼ同着で襷をもらうと、3km手前で追い付いてきた龍谷大Bと京都教育大を含めた4校で、6kmまで牽制しあう展開となった。6km過ぎに久米が前に出て、後続を引き離しにかかるが、同志社Aだけは離れず、結局秒差なく4区相澤に襷を渡すこととなった。同志社に勝って目標である総合3位を掴むには、3区終了時点で大差での先行を求められていたため、任された役割を果たせない苦しい走りとなった。

### **4区 5.2km 相澤 航 (2) 16分24秒(区間3位・通過3位)**

4区を走るのは2回生の相澤。同志社と同時に襷を受け取る。前の京産Bとは20秒差、後ろの龍谷Bとは11秒差。序盤同志社に離されるも3km付近で追いつく。その後並走しラスト300m付近でスパートをかけ、同志社に2秒先行し襷をつないだ。龍谷Bとは差を4秒詰められる結果となった。

### **5区 6.6km 川井 拓哉 (3) 21分33秒(区間6位・通過4位)**

5区を走るのは、3回生の川井。同志社大に2秒先行して3位で襷を受け取る。出雲路橋を折り返し、北大路橋付近で同志社大に追いつかれ、引っ張る展開となる。3km付近で龍谷大Bにも追いつかれ3人で走る。龍谷大が仕掛けると、じわじわと2校から遅れはじめ、河川敷を出て京産大に向かうところでさらに差が開く。同志社大に大きく離され、繰り上げスタートとなり、走力不足を痛感する走りとなった。

### **6区 7.2km 土田 侑秀 (3) 23分03秒(区間4位・通過4位)**

京産・立命以外の大学が全部繰り上げになった状態で始まった6区、事前に3位の同志社に20~30秒程度差を付けられていると知っていたので、同志社大に付いていくしかなかった。2.5kmほどで繰り上げ組の中で京大と同志社大Aの争いにすることはできたが、3.6kmあたりで離されてしまい、そのまま最後まで差を広げ続けられて4位でのゴールとなった。実力の差を見せつけられる結果となってしまった。





柴田から松葉へタスキが渡る。  
松葉にとっては最初で最後の丹後駅伝となった。



久田は京都駅伝メンバー唯一の1回生  
ながら見事な走りをみせた。



貫禄のある走りで前との差を大きく  
縮めた尾崎。



ラストスパートで同志社を追い抜き  
チームを大いに盛り上げた相澤。

## 6. 応援にお越しいただいたOBの方々

御名前	ご卒業年度
中江祐三郎様	S 3 6
市川哲様	S 3 8
森本正幸様	S 4 1
熊谷元様	S 5 9
横山裕樹様	H 2 5
岡野棕介様	H 2 7
大海慎之輔様	H 2 7
新田一樹様	H 2 7
高石雅貴様	H 2 8
辻田智宏様	H 2 8



---

蒼穹ニュース 平成29年度 第8号

平成29年12月10日発行

---

発行所：京都大学体育会陸上競技部

編集者：潮崎羽・水野廉也・三谷圭（副務）

特別協力：秋本啓太・三田村侑紀・山内美佳（学連員）

加藤寿昂・長谷川隼（記録係）・土田侑秀（HP 係）

写真担当：土屋維智彦・広川知佳・福井優輝

---

陸上競技部 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/>

陸上競技部記録 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/kiroku/index.htm>

関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>

メールアドレス [onyourmarks.136@gmail.com](mailto:onyourmarks.136@gmail.com)（水野）